

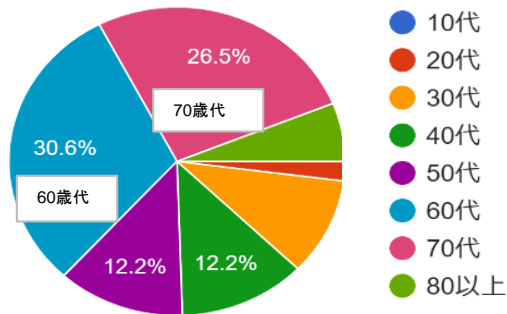
令和4年12月4日(日) 市民向け多職種向け講座「グリーフケアとACPを考える」

特別上映会「エンディングノート」アンケート結果

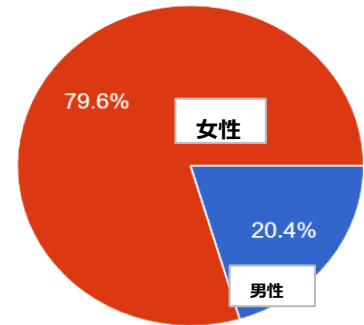
参加者：69名(関係者：10名)

アンケート回収率：83%

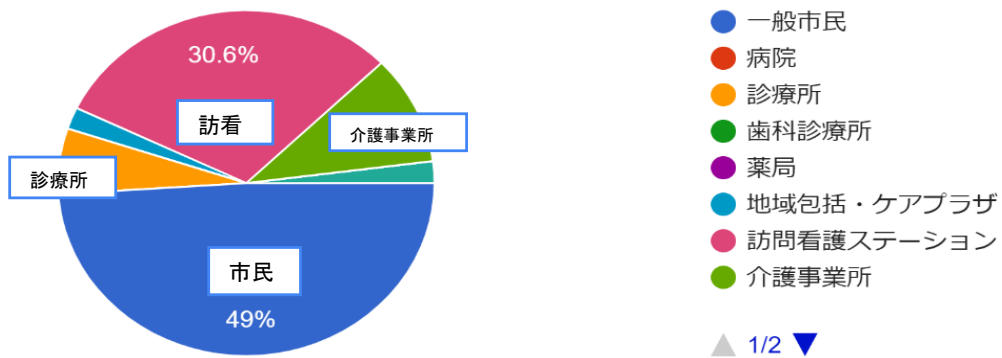
【年齢】



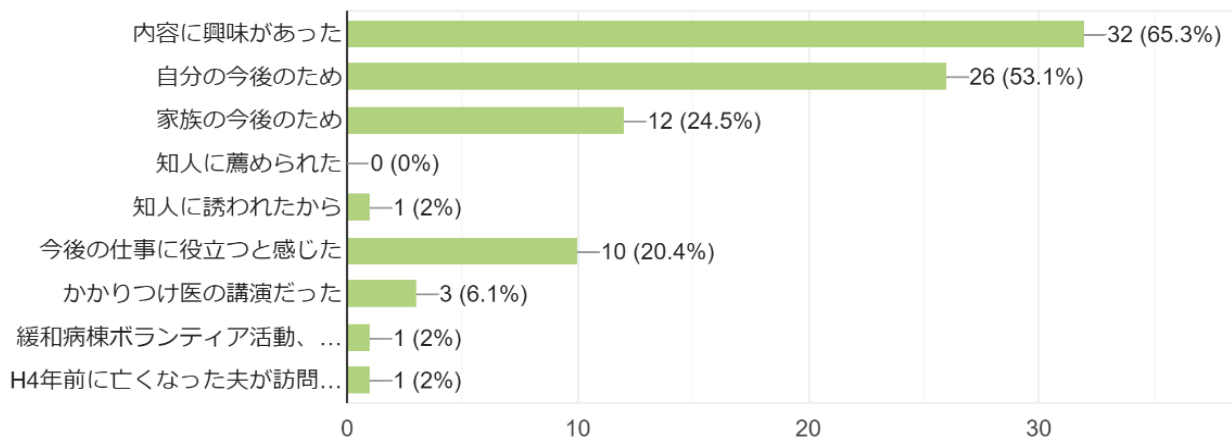
【性別】



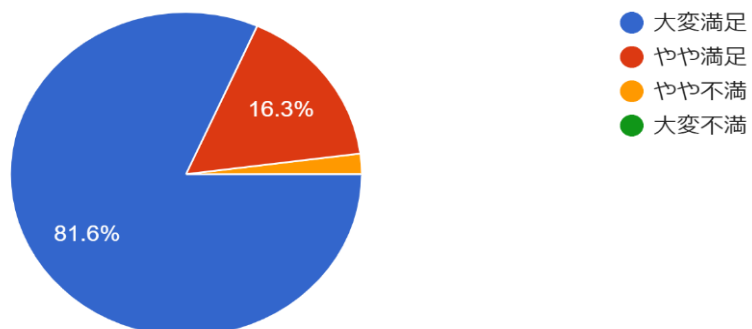
【所属】



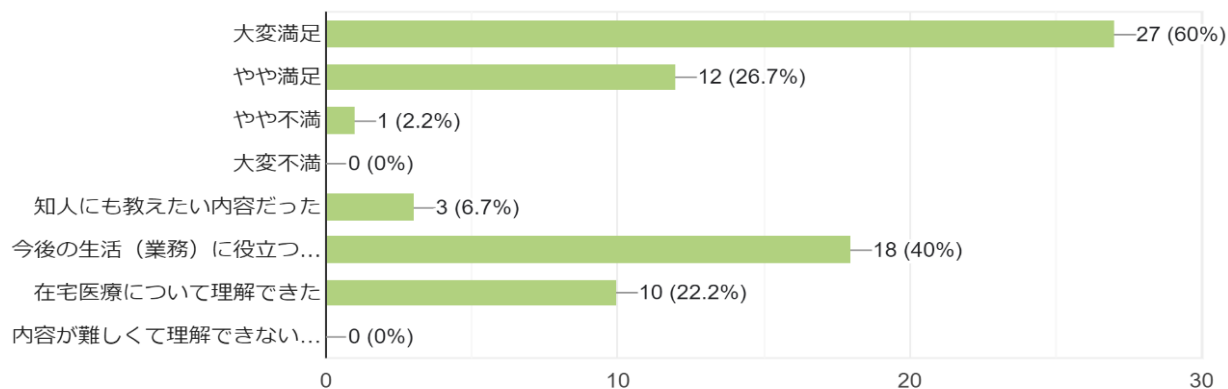
【参加した動機】



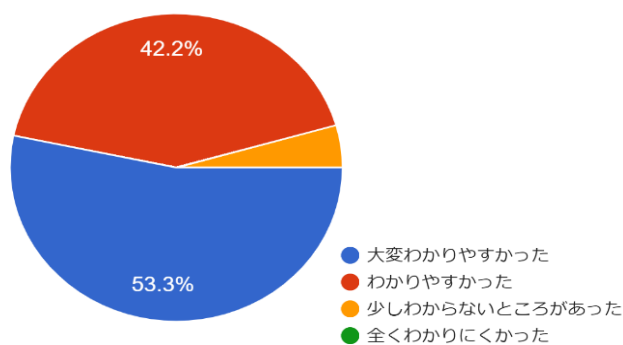
【映画はいかがでしたか】



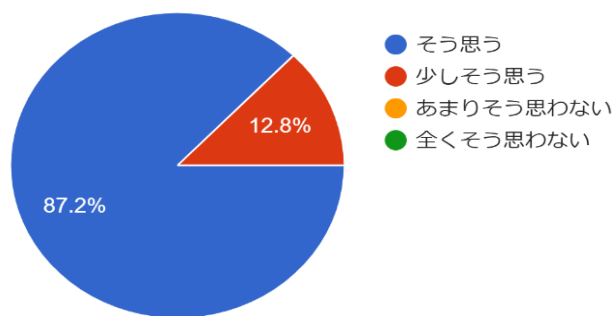
【清水医師からのミニ講座】



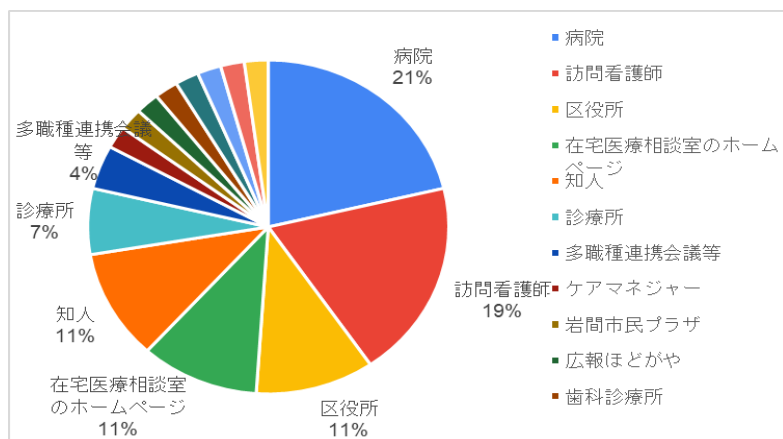
【在宅医療相談室の説明】



【在宅医療相談室主催のイベントに 今後も参加したいですか】



【本日の講座を何で知ったか】



【今後参加したいテーマ】

- ・ 老後にかかるお金について
- ・ ACP、在宅介護
- ・ 家族介護（一人で数名の家族を介護をしなければならない時）
- ・ 災害時に備えておくべきこと等
- ・ グリーフケア
- ・ 在宅ケアについて
- ・ 医療連携について
- ・ 脳卒中などで麻痺がある方の生活について

【意見・感想】(一部抜粋)

- ・時間がちょうど良い。先生のミニ講座、相談室の説明共に、話がわかりやすく、パワーポイントもとても見やすく、良く工夫されていた。
- ・大変勉強になり、来て良かったと思いました。(類似回答：7件)
- ・エンディングを考えることはもちろんですが、今を生きることを大切にしたいと思いました。
- ・“死に方をみつければ生き方に集中できる”最期まで自分らしく生きることをあきらめてはいけな
いと思った。
- ・もしもの時のことを話し合っておくと残される家族にとっても助かるし、みんな笑って過ごせるのだなと映画を観てわかりました。
- ・エンディングノートや連絡ノートの活用は大変参考になった
本人の希望を家族と話し合う大切さを学んだ
- ・自分や家族がどのように最期を迎えたいか、エンディングノートなどやっておくべき事がよく
わかりました。
- ・本人を取り巻く家族のゆらぐ様子がよくわかった。とても克明な記録で観れて良かったです。
- ・もしもの時にどうしたいか家族や友人と話し合ってきたい。
- ・最期の時や認知症になる前に財産管理等についてしっかり準備するため、自分に合った方法を見
つけたい
- ・ACPの重要性を改めて認識できた。
- ・自分に置き換えて考えるいいチャンスになりました。
- ・何冊も本を読むより勉強になりました。自身の体験もあり感動で涙してしまいました。
- ・家族の今後についてどうしたら良いかよくわかりました。エンディングノートはきちんと記入
して残された家族が慌てないようにしたいと思いました。